



どん底から5年掛けて 300世帯の休眠客復活

鳥取県鳥取市に立地する「エディオン コアイチムラ」は、2008年に量販FCに加盟して以来、休眠客300世帯を掘り起こすなどして活気を取り戻した。エディオンブランドを活用した修理やリフォームの販促を実践。同店の顧客満足度を高めているきめ細かい顧客サービスは「羅針盤」で詳細に把握して販売につなげている。



量販ブランドに魅力 店売り比率もアップ

鳥取県鳥取市の地域電器店「エディオン コアイチムラ」は、5年前の2008年4月に、メーカー系列店から家電量販店エディオンのフランチャイズチェーン(FC)に加盟。地域の約500世帯を中心に活動している。

年商は5,900万円、粗利益率は37.6%と高い。同店を切り盛りする市村幹也社長を筆頭に従業員は2人の計3人体制である。

08年の家電市場といえば、エコポイント制度もあり、アナログ停波に向けたアンテナ工事やテレビの買い替えで好調だったときだ。市村社長はそのときなぜFC加盟を決断したのだろうか。

「当時から地域のお客の多くは大型の量販店で商品を購入していた。気が付くと商圈にはいくつもの家電量販店が出店して、ウチのような店がいくら商品や技術をアピールしても太刀打ちできないと痛感した」と市村社長は語る。どんなサービスもまずはお客に知ってもらうことが大事だ。そう考えた市村社長にとって、エディオンという量販店ブランドは魅力的に映った。

加盟によって、同店の販売スタイルは大き



エディオン
コアイチムラ
市村 幹也 社長

所在地	鳥取県鳥取市
年商	約5,900万円
粗利率	37.6%
店舗	12坪
顧客数	1,380世帯(稼働500世帯)
従業者	3人
系列	エディオン

